



今回は『防災教育』特集じゃよ！

さきちゃんだより = 防災教育特集 = No.87

平成31年1月発行
立谷沢川砂防出張所

自分の命を守ることができる子を育てために

国土交通省では、自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であると考えており、新庄河川事務所では、平成29年度から庄内町の小中学校で実施する防災教育への支援に取り組んでいます。平成30年度は5つの小中学校で実施しました。防災教育は、国土交通省のほか山形大学や最上川・赤川水系砂防ボランティア協会の防災に関する専門家の方々の協力も頂きながら実施しております。



砂防ボランティア協会 八木浩司教授 講師をご紹介します 山形大学 村山良之教授 新庄河川事務所

防災教育座学版 ~自らの命を守ること~



【実施小中学校】
庄内町立立川小学校
庄内町立余目中学校

下の写真は、学校名と同じ色で枠組みしています



学習①災害と対策



大雨で山が崩れると... 土石流発生!

さほうえんてい 砂防堰堤が土石流を受け止めます

見たことある! 庄内町にもあるよね!



斜面の中の水がいっぱいになると... 地すべり発生!

地面の中の水を取り除く、井戸やトンネルを造ります



大雨や地震で... がけ崩れ発生!

斜面を固めたり、鉄筋を挿して、崩壊を防止します

学習②ワークショップ

キミの家は川の近くとします。「その時、君たちはどうするか?」どのタイミングで避難する?



雨が強くなると、(防災無線の)音が聞こえなくなる!



川が溢れることもあるから早めに...



強い雨が続き、山が崩れることもあるからね

避難する場所を、家族と相談して決めていきますか?



〇〇公民館!

決めている子は39名中5名位のおうです

決めていない人は今日相談してください!



弱い雨のうちに避難するのは、昼?それとも夜?

夜は周りがよく見えないから!

でも、夜は見えづらいから、家にいた方が安全かも

8月に「避難勧告」が出された地域で、避難した人?

余目中学校の生徒さんは後日、津波で被害を受けた宮城県南三陸町へ訪問予定とのこと...



実際に避難した生徒さんが1名いらっしゃいました! ご家族で避難の判断をされたんですね



現地の方は、震災時ごごとに避難した人、どうやって避難したのか、ぜひ聞いてみてください!

学習のまとめ

みなさん、「安全なうちに避難したい」「これより強くなると大変になるから」という意見でしたが、現実にはどの判断でも大丈夫です。え?! なんで? 大人ほど避難しません! 今までの経験から... 大人の経験はあてにほならない! 子どもは素直に「避難しよう」と言える、みなさんが家族の命を守って!

